

2020年度 事業報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

特定非営利活動法人 Earth as Mother 三重

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人 Earth as Mother 三重は、三重県松阪市を中心として活動。

未来の子ども達が安全で安心して食せるおいしい作物づくりを中心とした真農業の推進と、地球環境にやさしいコミュニティを創造することを大目標に据え、コロナ禍で中止したイベントも有ったが、小規模ながら各種イベントを通じて活動理念の普及や賛同者を着実に得ることを目的に実施した。

環境セミナーを通じて、当会理念や活動に対する賛同者を得ることができた。

麦の収穫とピザづくり体験、夏野菜収穫とそうめん作り体験を食農・食育イベントとして実施。

農薬、化学肥料、除草剤を一切使用しない野菜作物の育て方を伝授し、それら収穫物を使った調理方法を提案するワークショップ等も行った。

また、オーガニックの米麴と大豆を使った手前味噌作り体験を通じて、日本の伝統食の伝承の必要性を参加者へ伝えた。

年末の感謝祭では、完全オーガニック作物での餅つきを行った。共食の楽しさを体感いただけたと共に、大自然の恵みに感謝する機会となった。

活動報告やイベント告知には、ホームページと Facebook ページを利用。会員には不定期でメールニュースの配信も行った。また、イベントチラシを作成し、公共施設等に設置した。

各事業の具体的な内容としては、定款の目的を達成するため、次の事業を実施する。

- ① 自然再生と環境の保全活動を支援する事業
- ② 保健、医療、福祉及び健康促進事業を支援する事業
- ③ 有機循環自然農法の推進と天然素材の伝統技術の推進と全循環型福祉コミュニティ構築事業
- ④ 安全で安心して食せる食育を推進する事業
- ⑤ WEB システム利用による異業種産業情報・交流を支援する事業

2 事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）

- ① 自然再生と環境の保全活動を支援する事業
（ア）事業内容

総会後に、会員およびスタッフの意識向上、当会理念の普及と活動紹介、新会員の増加を目的に、環境セミナーとして第3・4回のマザリーアースプロジェクトセミナーを実施。当会が掲げるマザリーアースプロジェクトの説明を行った。

第3回では、三重の市川理事長より新しい拠点における展望を紹介。新たなスタートに期待の声が広がった。

第4回では、NPO法人アースアズマザー（愛知県）副理事長でかつ当会理事の村野政章氏より活動の原点、理念、これまでの全国活動の歩み、今後の展望を紹介。参加者からはこの活動を発展させるべく自分も何かしら役に立ちたいという声をいただいた。その後、三重独自の達成目標と過去の活動事例の紹介を行い、参加者に積極参加を呼び掛けた。

(イ) 自然再生と環境の保全活動を支援する事業 環境セミナー

(1) 開催日および講師等

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	(1)受益対象者の範囲 (2)人数	事業費の額 (単位：円)
①自然再生と環境の保全活動を支援する事業 (環境セミナー)	第3回マザリーアースプロジェクトセミナーを開催。アースアズマザーグループの理念、活動紹介。	2020年 5月 31日	三重県総合文化センター生涯学習棟4階小研修室2	2人 理事長 市川美奈 副理事長 市川真大	(1)会員 (2)参加者数5人 会員5人 一般0人	1,120円
①自然再生と環境の保全活動を支援する事業 (環境セミナー)	第4回マザリーアースプロジェクトセミナーを開催。アースアズマザーグループの理念、活動紹介	2021年 1月 10日	松阪市市民活動センター外会議室	3人 理事長 市川美奈 副理事長 市川真大 講師 理事 村野政章	(1)会員 (2)参加者数6人 会員6人 一般0人	3,312円

(2) 総費用（無償ボランティア5人）

総合計 4,432円

(内訳)

●第3回マザリーアースプロジェクトセミナー

・賃借料（事業） 1,120円

●第4回マザリーアースプロジェクトセミナー

・通信運搬費（事業） 252 円

・賃借料（事業） 3,060 円

（3）収益

総合計 5,500 円

（内訳）

●第3回マザリーアースプロジェクトセミナー

・参加費 会員 2,500 円（ 500 円 x 5 人）

●第4回マザリーアースプロジェクトセミナー

・参加費 会員 3,000 円（ 500 円 x 6 人）

（4）反省点・改善ポイント

セミナー開催の告知不足により参加者を多く募れなかった。今後草の根的に活動を広げていくために、広報については会員等の協力をお願いする必要性を感じた。



② 保健、医療、福祉及び健康促進事業を支援する事業

本年度は事業を実施しなかった。

③ 有機循環自然農法の推進と天然素材の伝統技術の推進と全循環型福祉コミュニティ構築事業

（ウ）事業内容

有機循環自然農法の普及活動として、野菜栽培の学べる「さすていな風土塾」でジャガイモ栽培とニンジン栽培を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大を避けるため中止。

「猫窯使ってうまうま♪麦の収穫とピザづくり」では、有機循環自然農法で育てた麦を鎌で手刈り収穫し、軒下にはざかけをする体験を実施。大人のみならず幼児も積極的に作業に参加、自然に触れてたくましく生きる方法を伝授出来た。

「夏野菜の収穫体験&そうめん流し」では、有機循環自然農法で育てたナス、キュウリ、トマト、ピーマン、シシトウにハサミを使って収穫。それぞれの生態の豆知識や採り方のコツ等を伝授した。現場での本当の食農としての一次産業の重要性の理解に繋がった。同時に生き物・自然との共生、生物多様性の重要性を、体験圃場での活動を通して伝えた。

(エ) 有機循環自然農法の推進と天然素材の伝統技術の推進と全循環型福祉コミュニティ構築事業 食農イベント

(1) 開催日および講師等

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	(1)受益対象者の範囲 (2)人数	事業費の額 (単位:円)
③有機循環自然農法の推進と天然素材の伝統技術の推進と全循環型福祉コミュニティ構築事業 (食農イベント)	さすていな風土塾「じゃがいも栽培」シリーズ	新型コロナ感染症拡大中につき中止				1,763円
③有機循環自然農法の推進と天然素材の伝統技術の推進と全循環型福祉コミュニティ構築事業 (食農イベント)	さすていな風土塾「ニンジン栽培」シリーズ	新型コロナ感染症拡大中につき中止				1,771円
③有機循環自然農法の推進と天然素材の伝統技術の推進と全循環型福祉コミュニティ構築事業 (食農イベント)	手刈りによる麦の収穫体験を実施。その中で有機循環自然農法による麦の育て方、生態の豆知識を伝えた。	2020年 6月 21日	松阪市 柚原町内の圃場	2人 講師 副理事長 市川真大 スタッフ1人	(1)会員 (2)参加者数6人 会員2人 一般3人 子供1人	280円

③有機循環自然農法の推進と天然素材の伝統技術の推進と全循環型福祉コミュニティ構築事業 (食農イベント)	トマト、きゅうり、ししとう等の夏野菜収穫体験を実施。その中で有機循環自然農法による夏野菜の育て方、生態の豆知識を伝えた。	2020年 8月 9日	松阪市柚原町内の圃場	2人 講師 副理事長 市川真大 スタッフ1人	(1)会員 (2)参加者 数4人 会員4人 一般0人	280円
--	--	-------------------	------------	------------------------------------	--	------

(2) 総費用 (無償ボランティア4人)

総合計 4,094円

(内訳)

- ◆さすていな風土塾「じゃがいも栽培」シリーズ
 - ・通信運搬費 (事業) 445円
 - ・広告宣伝費 (事業) 1,318円
- ◆さすていな風土塾「ニンジン栽培」シリーズ
 - ・通信運搬費 (事業) 449円
 - ・広告宣伝費 (事業) 1,322円
- ◆麦の収穫体験
 - ・保険料 (事業) 280円
- ◆夏野菜収穫体験
 - ・保険料 (事業) 280円



(3) 収益

総合計 5,250円

(内訳)

- ◆麦の収穫体験参加費
 - ・一般大人 (中学生以上) 3,750円 (1,250円 x 3人)
 - ・幼児 0円 (0円 x 1人)
 - ・スタッフ 500円 (250円 x 2人)
- ◆夏野菜収穫体験参加費
 - ・会員 1,000円 (500円 x 2人)

(4) 反省点・改善ポイント

コロナ禍と事務所移転時期に重なり、それにより広告が作れず、宣伝が出来なかった。

④ 安全で安心して食せる食育を推進する事業

(オ) 事業内容

・6月のピザづくり体験イベントでは、屋外で使う小型ピザ窯と薪を使用し、農薬・化学肥料・除草剤を使わずに育てられた麦と夏野菜を使った手作りピザづくりを実施。

・8月のそうめん流し体験イベントでは、午前中の夏野菜収穫体験で自らの手で収穫した夏野菜を使用、そうめんを茹でてみんなで野菜と素麺を流して楽しんで、美味しく食べるワークショップを実施。

安全な食材を使って、自然の恵みへの感謝と、本物の味、楽しく丁寧に調理いただく事の大切さ、健康との関わりを伝えられた。

・12月 大自然の恵みへの感謝と本年度協力をいただいた方への感謝の想いを伝えるため、食育イベントとして「年末大感謝祭」を実施した。

自給自足で作った完全オーガニックのもち米を蒸して餅をつき、それを皆で丸めたり、千切ったり、ぜんざいで食す体験ワークショップは、まさに共食。

餅つきを通して昔ながらの食文化の体験を共有し、薪を使った火おこし体験を通じて災害時でも対応できる方法を伝えることができた。食を通じて多くの学びが得られたとの感想が多く寄せられた。

・2月の「麴も自分で作ろう！米麴から作る味噌づくり」イベントでは、当会理念をもとに栽培した農薬・化学肥料・除草剤を使わない完全オーガニック米と麴菌からの米麴の作り方の紹介を行った。そして手作り米麴と有機大豆を使用した手前味噌づくりワークショップを実施。屋外で薪の遠赤外線ですっきり炊いた大豆をみんなで潰し、楽しく協力して麴と混ぜて仕込みを行った。市民活動時代から通算4回目となった今回はリピーターも多く、新たなチャレンジとして炊飯器を使っての甘酒づくりワークショップも実施。生きた本物の味噌の健康効果を伝え、手作りの重要性への理解が広がった。参加者に大変喜ばれ、出来上がりが楽しみだという声をいただいた。

(カ) 安全で安心して食せる食育を推進する事業 食育

(1) 開催日および講師等

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	(1)受益対象者の範囲 (2)人数	事業費の額 (単位：円)
④安全で安心して食せる食育を推進する事業 (食育)	有機循環自然農法で育てた小麦粉と、ピザ窯を使用しての手作りピザづくり体験イベントを実施。	2020年 6月21日	松阪市柚原町29番地 (当会の旧事務所)	2人 理事長 市川美奈 スタッフ1人	(1)会員 (2)参加者 数6人 会員2人 一般3人 子供1人	3,513円

④安全で安心して食せる食育を推進する事業（食育）	有機循環自然農法で育てた夏野菜を使用したのそうめん流し体験イベントを実施。	2020年 8月 9日	松阪市大石町 2841番地 （当会の新事務所）	2人 理事長 市川美奈 スタッフ1人	(1)会員 (2)参加者数4人 会員4人 一般0人	3,031円
④安全で安心して食せる食育を推進する事業（食育）	年内の収穫作物を調理して祝う食育イベントとして「年末大感謝祭」を実施。自給自足の餅米で餅つきワークショップを実施。食への感謝を参加者と共有出来た。	2020年 12月 13日	松阪市大石町 2841番地 （当会の新事務所）	8人 理事長 市川美奈 スタッフ7人	(1)会員 (2)参加者数25人 会員8人 一般12人 子供5人	25,519円
④安全で安心して食せる食育を推進する事業（食育）	オーガニックの米麴と大豆を使用して手前味噌づくりワークショップ・イベントを実施。	2021年 2月 28日	松阪市大石町 2841番地 （当会の新事務所）	3人 理事長 市川美奈 スタッフ2人	(1)会員 (2)参加者数9人 会員4人 一般5人	37,607円

（2）総費用（無償ボランティア15人）

総合計 69,670円

（内訳）

●ピザづくりワークショップ

- ・仕入（材料費） 3,233円
- ・保険料（事業） 280円

●そうめん流しワークショップ

- ・仕入（材料費） 2,421円
- ・消耗品費（事業） 330円
- ・保険料（事業） 280円

●年末大感謝祭

- ・仕入（材料費） 7,915円
- ・諸謝金（事業） 5,000円
- ・消耗品費（事業） 10,484円
- ・賃借料（事業） 1,000円
- ・保険料（事業） 1,120円

●米麴から作る味噌づくり

・仕入（材料費）	33,131 円
・通信運搬費（事業）	1,000 円
・消耗品費（事業）	2,476 円
・賃借料（事業）	1,000 円

（3）収益

総合計 92,250 円

（内訳）

◆ピザづくりワークショップ参加費

・一般大人（中学生以上）	3,750 円（1,250 円 x 3 人）
・スタッフ	500 円（250 円 x 2 人）
・幼児	0 円（0 円 x 1 人）

◆そうめん流しワークショップ参加費

・会員	2,000 円（1,000 円 x 2 人）
・スタッフ	1,000 円（500 円 x 2 人）

◆年末大感謝祭

・参加費 一般大人（中学生以上）	20,000 円（2,000 円 x 10 人）
・参加費 一般大人（地域住民）	1,000 円（1,000 円 x 1 人）
・参加費 会員	1,500 円（1,500 円 x 1 人）
・参加費 小学生	3,000 円（1,000 円 x 3 人）
・参加費 幼児	0 円（0 円 x 2 人）
・参加費 一般スタッフ	1,500 円（1,500 円 x 1 人）
・参加費 会員スタッフ	7,000 円（1,000 円 x 7 人）

◆米麴から作る味噌づくり

・参加費 一般大人（中学生以上）	10,000 円（2,000 円 x 5 人）
・参加費 会員	3,000 円（1,500 円 x 2 人）
・参加費 スタッフ	1,000 円（500 円 x 2 人）
・材料代（米麴、大豆、塩）	37,000 円（3kg 分 2,500 円 x 10 セット、 1.5kg 分 1,250 円 x 1 セット、 13kg 分 10,750 円 x 1 セット）

（4）反省点・改善ポイント

ピザづくりとそうめん流しは、コロナ禍と事務所移転時期との重なりで告知不足となり参加者を多く募れなかった。実施数カ月前からの準備を計画的に行っていく。

感謝祭は楽しいだけで終わるのでなく、そこで得られた繋がりをその後どう活かすかの議論を行い実行していく。

味噌づくりイベントは昨年までより量が増え、予定終了時刻を超えてしまった。タイムキーパーを置き、要領よく進行していく。



⑤ WEB システム利用による異業種産業情報・交流を支援する事業

(キ) 事業内容

環境保全の啓発活動の必要性を考え、日本の伝統林業の現場見学を企画していたが、新型コロナウイルスの影響によりイベントを中止。

(ク) WEB システム利用による異業種産業情報・交流を支援する事業 他団体交流

(1) 開催日および講師等

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な 事業内容	実施 日時	実施場所	従事者の人数	(1)受益対象者の範囲 (2)人数	事業費の額 (単位：円)
⑤ WEB システム利用による異業種産業情報・交流を支援する事業 (他団体交流)	日本の伝統林業見学会を企画していたが、新型コロナウイルスの影響で中止。					560 円

(2) 総費用

総合計 560 円

(内訳)

●日本の伝統林業見学会

・保険料 (事業)

560 円

(3) 収益

総合計 0 円

※定款第5条の⑥～⑩は、本年度は実施せず。

⑩管理事業

(ケ) 事業内容

(1) 事務局用管理費

1 総費用

総合計 282,247 円

(内訳)

管理費の内訳

印刷製本費 (管理)	2,885 円
通信運搬費 (管理)	34,463 円
消耗品費 (管理)	33,473 円
水道光熱費 (管理)	95,208 円
賃借料 (管理)	1,120 円
広告宣伝費 (管理)	11,858 円
租税公課 (管理)	98,650 円
支払手数料 (管理)	4,590 円

2 収益

総合計 422,985 円

(内訳)

受取入会金	6,000 円
正会員受取会費	95,000 円
賛助会員受取会費	3,000 円
団体・企業受取会費	0 円
寄附金収入	56,480 円
受取助成金	0 円
受取補助金	0 円

寮使用料	260,000 円
受取利息	5 円
雑収益（管理）	2,500 円

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 通常総会

・開催日時及び場所

2020年5月31日 14時～14時50分

三重県総合文化センター生涯学習棟 4階小研修室2

・審議事項

第1号議案 2019年度（2019年4月9日～2020年3月31日）事業報告および決算報告について

第2号議案 2019年度 監査報告について

第3号議案 2019年度 寄附金活用報告について

第4号議案 2020年度 役員を選出および解任について

第5号議案 2020年度 理事長互選について

第6号議案 不動産購入、事務所移転、購入資金借入および管理人居住について

第7号議案 会員種別の変更について

第8号議案 定款内容変更について

第9号議案 2020年度 事業計画（案）および活動予算（案）について

第10号議案 2020年度 運営組織・人事（案）について

第11号議案 2021年度 事業計画（案）および活動予算（案）について

第12号議案 その他について

(2) 理事会

イ 理事会

第1回理事会

・開催日及び場所

2020年5月31日 15時～15時20分

三重県総合文化センター生涯学習棟 4階小研修室2

・審議事項

第1号議案 2020年度 理事長互選について

第2号議案 新事務所への移転日について

第3号議案 その他について

第2回理事会

- ・開催日及び場所

2021年3月31日 14時～18時

当会事務所およびZOOMオンライン

- ・審議事項

- | | |
|-------|--------------------------|
| 第1号議案 | 2020年度 事業報告および決算報告について |
| 第2号議案 | 2021年度 事業計画（案）および活動予算（案） |
| 第3号議案 | 2021年度 組織運営、役員選任（案）について |
| 第4号議案 | 定款内容変更（案）について |
| 第5号議案 | 2022年度 事業計画（案）および活動予算（案） |
| 第6号議案 | 管理人の役割および建物の使用について |
| 第7号議案 | 第3回通常総会議案について |
| 第8号議案 | 第3回通常総会プログラムについて |
| 第9号議案 | その他議案について |